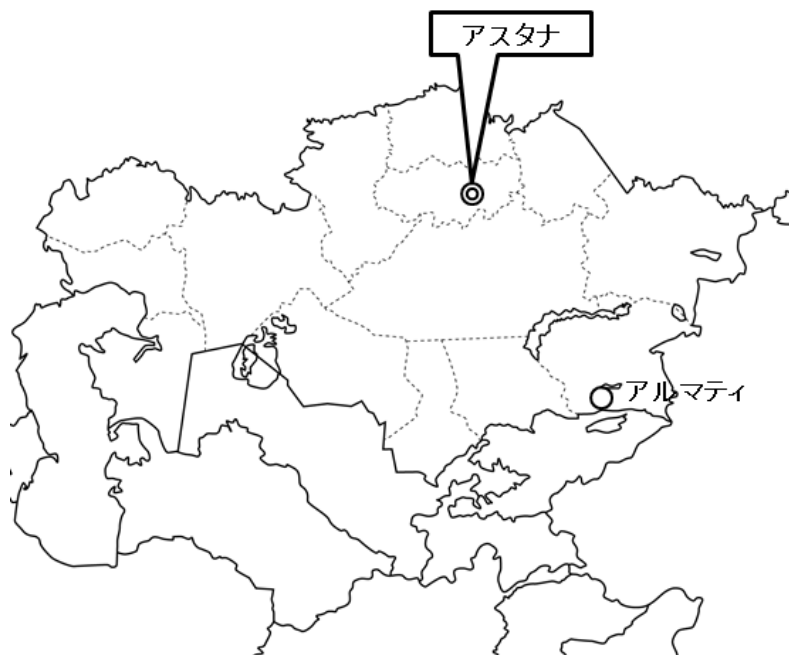


2017年アスタナ国際博覧会について
(EXPO 2017 Astana Kazakhstan)

概要

- (1) 性格
国際博覧会条約（B I E条約）に基づく認定博覧会（小規模博覧会）
- (2) テーマ：「未来のエネルギー」（Future Energy）
サブテーマ：①「CO₂排出削減」（Reducing CO2 Emissions）
②「省エネの活用」（Living Energy Efficiency）
③「すべて人類のためのエネルギー」（Energy for All）
- (3) 場所及び会期
① 開催地：カザフスタン共和国アスタナ市
② 会 期：2017年6月10日～9月10日
- (4) 想定参加予定国（平成26年10月現在）
約100カ国、7国際機関
- (5) 想定来場者数
約500万人



カザフスタン概要



《概要》

- 1 面積： 272万Km²(日本の約7倍)
- 2 人口 / GDP / 一人あたりGDP： 1,640万人 / 924億ドル / 13,171ドル
- 3 民族： カザフ系(65%)、ロシア系(22%)、その他(13%)
- 4 宗教： イスラム教(70%)、ロシア正教(26%)
- 5 言語： カザフ語、ロシア語
- 6 大統領： ナザルバエフ大統領(74歳) 1990年4月就任

《経済の概要》

- 旧ソ連邦の構成国であったが、1990年10月25日に独立を宣言。
- 豊富な資源を有する。また、日本から商社、電力会社、電機メーカー等が投資。
 - ウラン(生産量世界1位)、クロム(同2位)、マンガン(同6位)、モリブデン(同11位)、原油(同18位)、天然ガス(同38位)
- 2014年10月23日、「日・カザフスタン投資協定」に署名。

《アスタナ市の概要》

- カザフスタン共和国の首都。1997年にアルマティーから遷都した。
- アスタナの都市建設には日本も関与しており、黒川紀章氏が基本設計を行い、JICAが援助を行った。人口は約79万人(2013年6月)。

■ 国際博覧会とは何か

- 国際博覧会条約（BIE条約(※)）に基づき、加盟国もしくは加盟国が認めた団体が主催する国際的な博覧会である。博覧会国際事務局はパリに置かれている。
※Bureau International des Expositionsの略
- 5年毎に行われる大規模の登録博覧会と、登録博覧会の間に1回開催できる小規模の認定博覧会がある。

【登録博と認定博の違い】

	登録博覧会	認定博覧会
開催期間	6週間以上6ヶ月以内	3週間以上3ヶ月以内
特徴	二つの登録博覧会には少なくとも5年以上の間隔を置く。	会場規模は25ヘクタール以内で、一つの参加国に割り当てられる面積は1,000平米以内。 認定博覧会は、二つの登録博覧会の間に一回だけ開催できる。
開催実績	愛・地球博（2005年・日本） 上海万博（2010年・中国）	サラゴサ万博（2008年・スペイン） 麗水（ヨス）万博（2012年・韓国）

- 開催地は、博覧会国際事務局（BIE）において立候補地の中から、選挙（1国1票）で決定。

BIE

- BIEは“Bureau International des Expositions（博覧会国際事務局）”の略。
事務局はパリに置かれている。
- 加盟国は、2014年12月1日現在、168ヶ国。
- 現在の事務局長は、ヴィチェンテ・コンザレス・ロセルタレス（Vicent Gonzalez Loscertales）氏。
- 「国際博覧会」を名乗るためには、BIEに承認されることが必要である。

■ 国際博覧会の歴史

- 1851年、ロンドンのハイパークで「第1回ロンドン万国博覧会」が開かれる。
- 万国博覧会に最初に日本が登場したのは、1867年（慶応3年）のパリ万博であった。（幕府、薩摩藩、佐賀藩がそれぞれ独自に出品）
- この後、明治維新が進み、初めて日本の政府として正式に万国博覧会に参加したのが、1873年（明治6年）のウィーン万博であった。
- 日本で初めて開催された国際博覧会「大阪万博」では、6,421万人を集めた。
2005年には愛知県で「愛・地球博」が開催され、約2,205万人が来場した。

<2005年以降の博覧会リスト>

開催年	開催日	登録博/ 認定博	開催地	博覧会テーマ	参加 国数	来場者数	日本館テーマ
2005年	3月-9月 (185日間)	登録博	愛知（日本）	自然の叡智	121ヶ国	2,205万人	つなぎ直そう。 人と自然
2008年	6月-9月 (93日間)	認定博	サラゴサ (スペイン)	水と持続可能な開発	90ヶ国	565万人	水と共生する日本人 ~智慧と技~
2010年	5月-10月 (184日間)	登録博	上海（中国）	より良い都市、より 良い生活	158ヶ国	7,308万人	こころの和、わざの“和”
2012年	5月-8月 (93日間)	認定博	麗水（韓国）	生きている海と海岸： 資源の多様性と 持続可能な活動	104ヶ国	820万人	森・里・海、つながり 紡ぐ 私たちの未来。
2015年	5月-10月 (184日間)	登録博	ミラノ (イタリア)	地球に食料を、生命に エネルギーを	140ヶ国	約2,000万人 (想定)	共存する多様性
2017年	6月-9月 (93日間)	認定博	アスタナ (カザフスタン)	未来のエネルギー		約500万人 (想定)	
2020年	10月-翌年4月	登録博	ドバイ (UAE)	心を繋いで、未来を 創る		約2,500万人 (想定)	